

# プレキャストコンクリートU型側溝

(日本道路公団用排水U型側溝)

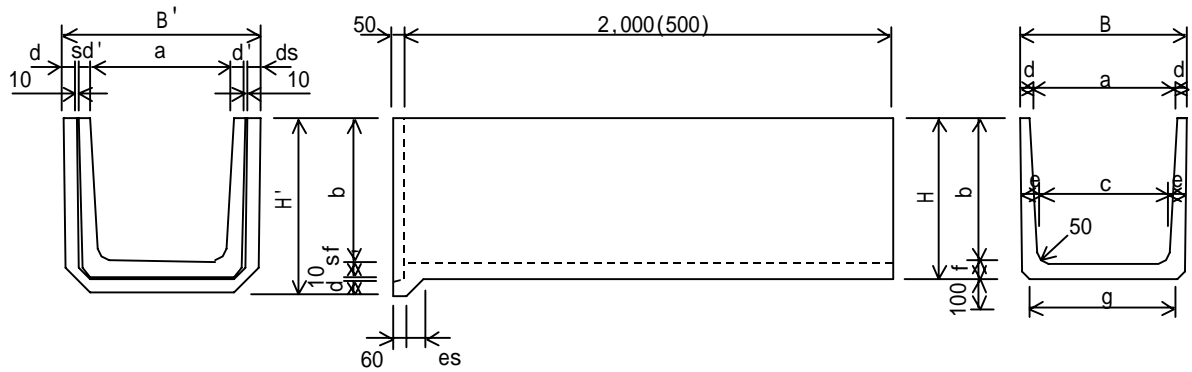


インフラ整備の支援業 (サポーター)

**阪神工業株式会社**

形状寸法

$D_S-P_{UL} \cdot a \cdot b$ 、 $D_S-P_{UL} \cdot a \cdot b (F)$

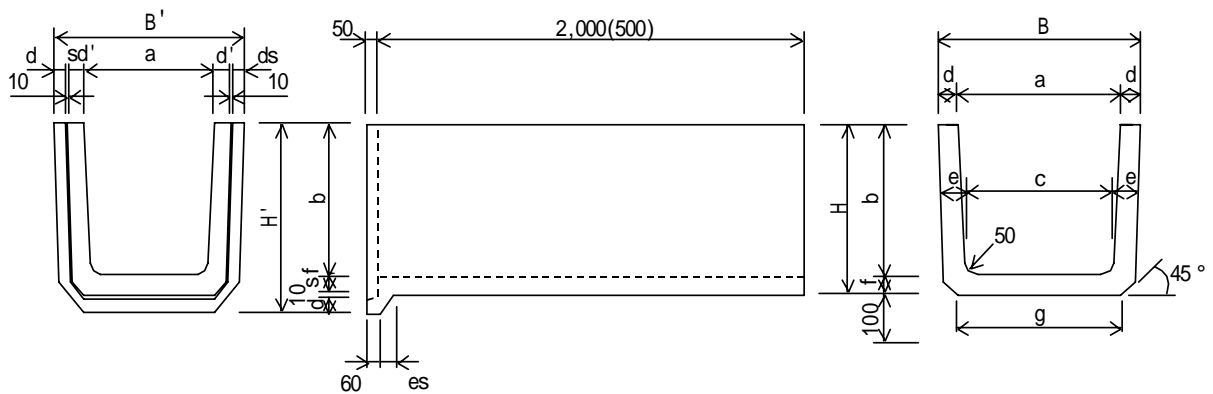


種 別	寸 法 (mm)														
	a	b	c	d	e	f	g	B	H	d'	ds	es	f'	B'	H'
$D_S P_{UL} 0.30 \cdot 0.30$	300	300	260	40	50	50	300	380	350	46	30	30	56	472	396
$D_S P_{UL} 0.45 \cdot 0.45$	450	450	400	40	55	55	430	530	505	46	40	56	61	642	561
$D_S P_{UL} 0.60 \cdot 0.60$	600	600	540	40	60	60	600	680	660	46	55	71	66	822	731

- (注) 1. 基礎材は地盤が不良の場合以外は使用しない。  
 2. 基礎材を用いる場合の記号は、末尾に(F)をつける。  
 3. 基礎材ありの場合には、基礎材なしのタイプと単価項目を別とする。  
 4.  $P_{UL}$ は長さL=2.0mを標準とする。 $P_{UL}$  (L=2.0m)で対応できないような曲線部、ます位置での長さ調整等は、L=0.5mの $P_{UL}$ を用いても良い。

$D_S-P_{UL} (S_1) \cdot a \cdot b$ 、 $D_S-P_{UL} (S_1) \cdot a \cdot b (F)$

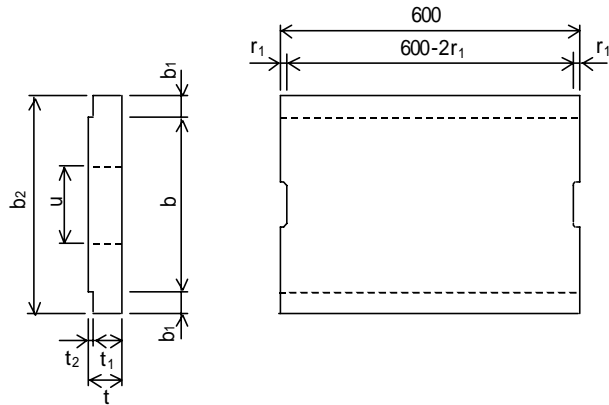
$D_S-P_{UL} (S_2) \cdot a \cdot b$ 、 $D_S-P_{UL} (S_2) \cdot a \cdot b (F)$



種 別	寸 法 (mm)														
	a	b	c	d	e	f	g	B	H	d'	ds	es	f'	B'	H'
$D_S P_{UL}(S_T) 0.30 \cdot 0.30$	300	300	260	50	60	60	300	400	360	56	30	46	66	492	406
$D_S P_{UL}(S_T) 0.45 \cdot 0.45$	450	450	400	55	70	70	430	460	520	61	40	56	76	672	576
$D_S P_{UL}(S_T) 0.60 \cdot 0.60$	600	600	540	70	80	80	600	740	680	76	55	71	86	882	751

- (注) 1. 基礎材は地盤が不良の場合以外は使用しない。  
 2. 基礎材を用いる場合の記号は、末尾に(F)をつける。  
 3. 基礎材ありの場合には、基礎材なしのタイプと単価項目を別とする。  
 4. 水路内側に荷重の仕様区分(T-14, T-20)を表示すること。  
 5.  $P_{UL}$ は、長さL=2.0mを標準とする。 $P_{UL}$  (L=2.0m)で対応できないような曲線部、ます位置での長さ調整等は、L=0.5mの $P_{UL}$ を用いても良い。  
 6. 記号のtは、設計輪荷重の違いを表す。ただし、t=1の場合は設計輪荷重T-14、t=2の場合は設計輪荷重T-20である。

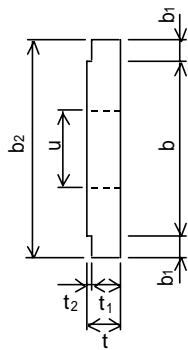
PCV(1)・a



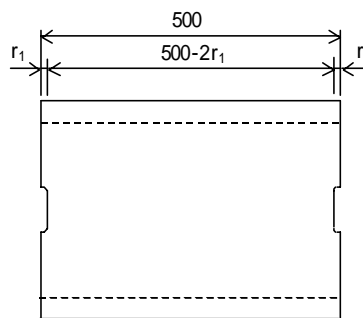
(JIS A5334-1982)

種別	寸法 (mm)							
	b	b <sub>1</sub>	b <sub>2</sub>	t	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	r <sub>1</sub>	u
PCV(1)・240	230	50	330	45	40	5	15	90
PCV(1)・300	290	55	400	60	50	10	15	100

PCV(2)・a



PCV(3)・a

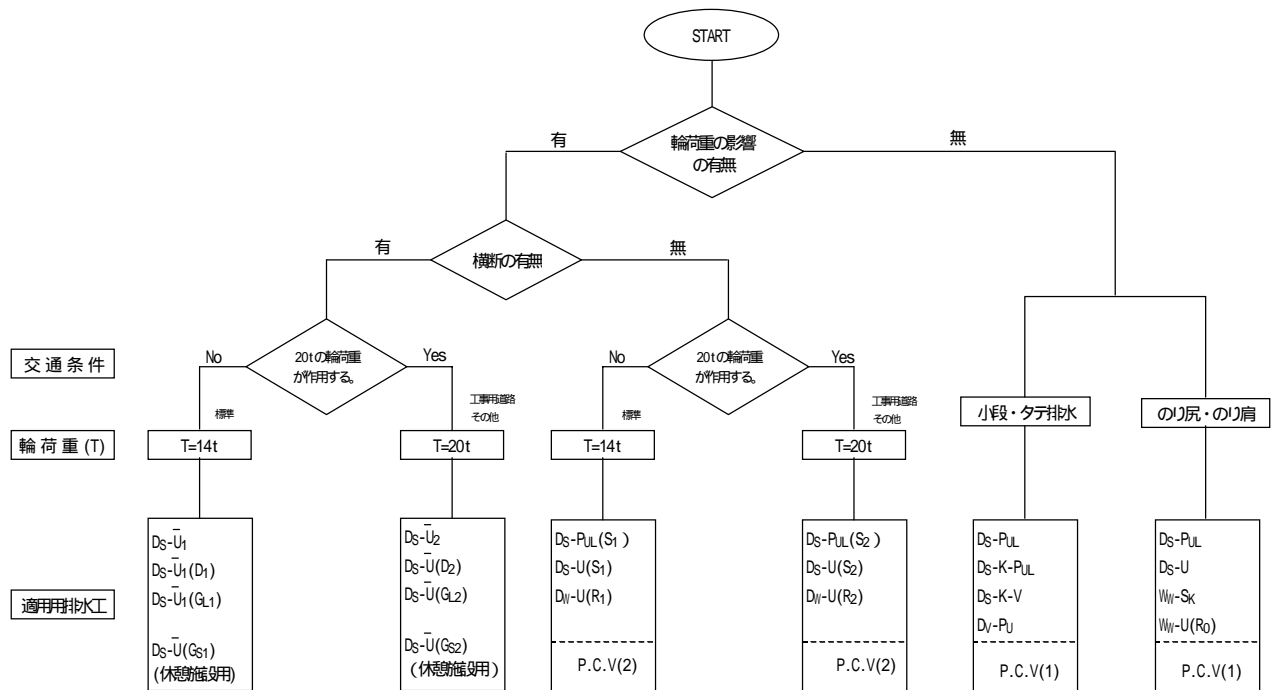


(JIS A5334-1982)

種別	寸法 (mm)							
	b	b <sub>1</sub>	b <sub>2</sub>	t	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	r <sub>1</sub>	u
PCV(2)・300	290	55	400	60	50	10	15	100
PCV(2)・450	440	60	560	70	60	10	18	120
PCV(2)・600	590	75	740	75	65	10	18	150
PCV(3)・300	290	55	400	100	85	15	15	100
PCV(3)・450	440	60	560	120	100	20	18	120
PCV(3)・600	590	75	740	150	130	20	18	150

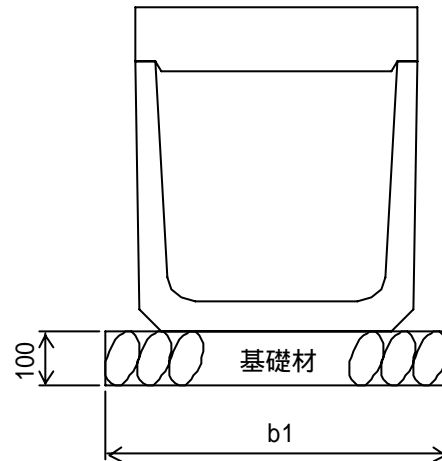
(注) 1. 鉄筋コンクリートU型用ふたは、JIS A5334-1982の規格による。  
 2. ふたの記号(1)、(2)はJIS1種、(3)はJIS2種を示す。  
 3. PCV(1)はD<sub>V</sub>-P<sub>U</sub>のふたに、PCV(2)は輪荷重を受けない箇所(P<sub>UL</sub>)、PCV(3)はP<sub>UL</sub>(S)に用いる。

輪荷重の影響による用排水こう(側溝、タテ溝、現場打水路)の選定フローチャート



(注) 1. 用排水こうの種類は設置位置、道路幅員、輪荷重等を考慮して選定する。  
 2. 輪荷重の影響の有無について・・・輪荷重の影響無しとは、荷重分布を45°としてその影響が構造物におよばない状態をさす。

**標準断面図**



種 別	b1	基礎材
	mm	m <sup>3</sup>
D <sub>S</sub> P <sub>UL</sub> 0.30・0.30	480	0.48
D <sub>S</sub> P <sub>UL</sub> 0.45・0.45	640	0.64
D <sub>S</sub> P <sub>UL</sub> 0.60・0.60	800	0.80
D <sub>S</sub> P <sub>UL</sub> (S <sub>T</sub> )0.30・0.30	480	0.48
D <sub>S</sub> P <sub>UL</sub> (S <sub>T</sub> )0.45・0.45	640	0.64
D <sub>S</sub> P <sub>UL</sub> (S <sub>T</sub> )0.60・0.60	800	0.80

**歩 掛 り**

据付方法と機種規格

構造物名称	規格区分	据付方法	使用機械	
			機 械 名	規 格
U 型 側 溝	重量 100kg/個以下	人 力		
	100kg/個を超え 850kg/個以下	クレーン車類の使用	トラッククレーン	油圧式 4.8～4.9t吊

施工歩掛り

U形側溝

U形側溝（鉄筋コンクリートベンチフリュームを含む。）据付歩掛りは、次表とする。

U形側溝据付

(10m当り)

1個当り長さ (mm)		600		2,000			
1個当り重量 (kg/個)		以下	を超え 以下	以下	を超え 以下	を超え 以下	を超え 以下
名 称	単位	50～100	100～220	50～100	100～350	350～550	550～850
世 話 役	人	0.5	0.4	0.2	0.1	0.2	0.3
特 殊 作 業 員	人	0.5	0.4	0.2	0.1	0.2	0.3
普 通 作 業 員	人	1.3	1.3	0.4	0.5	0.8	1.1
トラッククレーン運転	日		0.4		0.2	0.2	0.3
諸 雑 費 率	%	2		4			

(注) 1. 歩掛りは運搬距離30m程度までの小運搬を含む据付作業であり、床堀、基礎(敷コンクリート、基礎砕石)、埋戻しは含まない。

2. トラッククレーンは賃料とし、規格は参考歩掛例による。

3. 敷モルタル、コンクリート、敷砂は、別途必要量を計上する。

4. 諸雑費はコンクリートカット運転、目地モルタル、U型側溝損失分の費用及びコンクリートカットブレードの損耗費であり、労務費、トラッククレーン賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。